

# まるこやま

第82号

令和5年11月20日

〒699-1251  
雲南市大東町大東2419-1  
大東交流センター  
TEL(0854)43-2130



E-mail:daito-c@daito-center.org  
http://user.yoitoko.jp/daito-c/

大東交流センターだより

発行：大東地区自治振興協議会

写真で振り返る150年

昭和4年4月大東町全景

朝のラジオ体操

勤労作業（戦時中）

駅に向かう桑皮運搬（昭和18年8月19日）

天長節祝日旗行列（大正2年10月31日）

七夕行列（昭和初期）

観音祭（昭和38年）

大東小  
150th

150th  
ANNIVERSARY

自律・敬愛・剛健  
～次の未来へ～

創立150周年記念式典

雲南市立大東小学校  
令和5年11月12日(日)  
大東公園市民体育館

## 大東小教育の伝統よ！ いつまでも

学校教育の起点を明治5年発布の「学制」に求めるならば、大東小は最も長い歴史を持つ学校の一つです。子どもは地域の宝。学校は地域のシンボル、このたび150周年という節目を祝うとともに、今後さらに発展していくことを願い、記念式典が開催されました。（3ページに関連記事あり）





第41回  
令和5年

# 大東よいとこ祭り

## — 大勢の人で賑わう! —

大東よいとこ祭りが10月15日(日)4年振りに開催され、久しぶりの再会に笑顔がはじけました。テント村には31店舗が飲食、各種商品販売、健康相談等、メインステージでは、ダンス、踊り、歌ありで大いに盛り上がりました。

よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーでは、親子連れが待ってましたとばかりにステージを取り囲みダイトレンジャーに大きな声援を送っていました。

大東地域交流センターと大東図書館では、文化展が開催され絵画、写真書、文芸、工芸等が多数出品されました。児童・生徒の作品も展示され親子連れのほほえましい姿もありました。

この祭りが地域の一体感を築き心豊かで活力ある大東町に繋がって行くことが期待されます。



# あなたは災害が起きたらどこに避難しますか!?

大東地区自主防災連絡協議会 副会長 錦織 悦雄

10月22日(日)、大東地区自主防災連絡協議会並びに大東地区連合自治会が主催する第7回大東地区防災フォーラムが、大東地域交流センターで開催されました。

今回は、「あなたは災害が起きたらどこに避難しますか ～避難と避難所～」をテーマとして、災害が発生したときの避難行動や避難場所について雲南市防災部の担当職員から説明を受けました。

雲南市内では、近年、高齢者等避難(警戒レベル3)や避難指示(警戒レベル4)が毎年発表されています。避難所として、大東地区には指定避難所が5施設ありますがご存じでしょうか。一概に近くの指定避難所がいつも開設されるわけではありません。地震や豪雨による河川の氾濫、地滑り、強風などの災害発生状況に応じて、開設される避難所が変わりますので開設されている避難所を確認してから避難を開始します。また、避難所以外の避難としては親



戚や知人宅など安全な場所への分散避難も心がけましょう。

各自治会には平成26年以降、自主防災組織が設立されています。この組織では、万一の災害に備えるために、平時から危険箇所の点検や避難行動要支援者を把握すること、避難経路や避難方法のほか、安否確認のための連絡網などを検討しておく必要があります。

いつ、どこで、どのような災害が発生するか分かりません。被害や犠牲者を最小限に抑えるために地域内での話し合いを重ね協力体制を整えましょう。



※大東地区の指定避難所 大東地域交流センター、大東高校、大東小学校、大東幼稚園、大東公園体育館



# 創立150周年記念式典を終えて

雲南市立大東小学校 校長 飯塚 和広

深秋の候、去る11月12日に大東小学校は創立150周年記念式典を挙げる事ができました。皆様の熱意とご支援のおかげであり深く感謝申し上げます。

1年半前、地域の方から来年は150周年の記念である、何か節目になるものをしてはどうかというお話から始まりましたが、正直暗中模索、本当にできるのか不安いっぱいの日々でした。しかし、大東地域交流センター、大東教育振興会、地域自主組織など様々な方から150周年を記念しようというお声があり、準備委員会、実行委員会、各担当部会での会合・取組を重ね、形が見えてきました。人の力の結集のすばらしさを改めて感じました。さらに、150年をお祝いしようと想像を超える地域・企業・卒業生・これまで大東小学校にかかわってこられた方など多くの皆様からご芳志を頂戴いたしました。また多大なるお力をいただきました。温かく尊い思いに衷心よりお礼申し上げます。

式典では、心のこもったごあいさつの言葉、児童の一生懸命の発表や歌、ご来場いただいた皆様の温かい表情や拍手を見聞きするにつれ、150周年を祝う行事を開催できて本当によかったと実感しました。とりわけ、子どもたちにとって大人になってからも少しでも心に残ることを願ってやみません。

150周年にかかわられたすべての皆様に厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



## 大東小学校創立150周年記念式典



資料展示コーナーには、明治6年に開校した学校の沿革懐かしい写真、卒業アルバムなどが展示され、来場者は自分の写真を見つけて当時を思い起こしていました。



6年生が大東小学校150年の歴史について、お話を聞いたり、調べたりしました。その中から心に残ったことを中心に発表しました。



1年生から5年生までの全員が、ふるさと大東の学習で学んだことや150年の感謝の思いを、呼びかけで発表しました。

その後、「ふるさと「甕追いし かの山…」」を全員で歌い、会場は感慨深い雰囲気になりました。



最後に、大東小学校の校歌を出席者全員で歌い、会場が一つになり心温まる式典となりました。

# 掲示板 パズリ



## 大東地区振興会研修会を開催

大東地区振興会では、地域課題解決に向けた研修会を飯南町の谷公民館、さつき会館で開催しました。公民館のみなさんから熱心な説明を受けた後、意見交換を通じて活力ある地域づくりに向けた意識を高めた研修となりました。



## 収穫の秋

夏に植えたそばが実をつけ刈り取りを待つばかり、赤トンボも豊作を祈っているかのようです。見ることが少なくなった“稲はで”、天日と風でじっくりと乾燥させるとおいしさが増すとも言われています。ちょっと贅沢なごはん味わってみたい気もしますが…さて！



## おんぼら味噌の会「発酵と漬物編」

大東図書館で10/28(土)、「おんぼら味噌の会 第2弾 発酵と漬物編」を開催しました！講師に岩城こよみ先生(鉄の歴史博物館 研究員)をお呼びして、発酵と漬物のお話と先生が準備されためずらしい漬物の試食がありました。漬物の歴史から、現在の漬物事情まで、知らなかったことを楽しく学ぶことができました！



## 大東明寿会レクリエーション大会

10月26日(木)大東明寿会レクリエーション大会が大東公園体育館で開催されました。コロナ禍のため4年振りの開催でしたが、従来の種目からガラリと変わったモルック(木製の棒を投げてピンを倒す競技)や輪投げ、スカットボールなど5種目の軽スポーツを楽しみました。大会には、16チーム、124名が参加し和気あいあいの内に大会を終えました。



この人に聞く



べっしょ として 別所 俊子さん

「うんなん幸雲体操に、初めから参加させて頂いています。楽しく歌いながら体を動かすので、心と体にとっても良い体操の輪が広がると思います」

Q うんなん幸雲体操(以下体操という)に参加されたきっかけを教えてください。

大東地区福祉委員会で令和4年度から、うんなん幸雲体操を実施することになり、自治会の福祉委員を担当していたこともあり、フレイル(虚弱)予防に良いと思い参加することにしました。

Q うんなん幸雲体操の感想を聞かせてください。

うんなん幸雲体操は、重りを使った筋力体操です、3ヶ月以上続けると筋力がつき、筋力を維持向上することで転倒を予防し骨折や寝たきりになることを防ぐことができます。4年前に両ひざを手術し足が不安定な感じがしていました。体操をするようになったら歩いても安定感があるようになりました。椅子に座っての体操なので高齢者には有難いです。お陰で行動範囲が広がり、全身に筋力がついてきたのか握力も付きましたし、何といたって気持ち前向きになったように感じます。

子どもの頃の懐かしい歌を大きな声で歌うと、とても楽しく心も元気になります。

参加者の方との会話も楽しみになりました。

Q 別所さん流の健康法を教えてください。

さわやかな風を感じながらの農作業、自家製の野菜中心の食生活と一番の楽しみは娘家族との交流で孫の声が聞けることと成長を見守ることが健康に繋がっているものと思います。

とにかく、おっくうになりがちなのでなるべく歩くことを心がけています。

図書館だより



雲南市立図書館三館合同展示

「木次線でつなく これまでと、これから」

永く愛されてきたトロッコ列車「奥出雲おろち号」が令和5(2023)年11月23日ラストランを迎えます。雲南市立図書館では、感謝の気持ちを込めて三館合同展示を開催します。各館で、過去・現在・未来とテーマを設け、木次線や鉄道に関する所蔵資料などを展示します。皆様のご来館をお待ちしています！

ご来館の皆様には、先着1,500名様に

オリジナル切符型しおりをプレゼント！

各館テーマ

過去

「簸上鉄道沿線案内」(大正5(1916)年出版)他

加茂図書館

2023年11月21日(火)～12月26日(火)

現在

「つむぎ」さん活動紹介、子どもたちが描いた木次線列車他

大東図書館

2023年11月21日(火)～12月27日(水)

未来

「ラッピング列車関係資料」他

木次図書館

2023年11月21日(火)～12月27日(水)

休館日

毎週月曜日(木次図書館)、毎週木曜日(加茂図書館)、毎週金曜日(大東図書館)、祝日、月末整理日 ※詳しくは雲南市立図書館ホームページ等をご覧ください。

大東図書館 開館時間/10:00～18:00 休館日/毎週金曜日・祝日・月末 TEL.0854-43-6131

お出かけ研修会

大東地区生涯学習運営委員会のお出かけ研修会が11月7日(火)に行われました。

当日は、17名の参加がありJR木次線と観光バスを利用した行程で菅谷たら山内、飯南町大しめなわ創作館、赤来高原りんご園を周遊し秋晴れの一日を満喫しました。

しめなわ館では、ミニしめなわの創作体験をし、中には悪戦苦闘をする人もありましたが、おおむね満足の良い作品ができたようでした。



＊暮らしと文化＊

# 大原郡役所

西町 青木 愛治

明治11(1878)年7月に「郡区町村編制法」が公布され、それまでの区制が廃止されて、各郡に郡役所が置かれることになりました。江戸時代には郡家(こおりや 郡役所)があり、明治初期には区役所があった、赤川河畔の現在の大東町北町に開設された。旧区役所の建物を郡役所の庁舎としてそのまま使用した。

その後、明治13(1880)年12月に仁多郡を合併して一旦「仁多大原郡役所」と改称されたが、新郡制が施行された明治29(1896)年には仁多郡を分離して大原郡が独立の郡自治体となり、郡内の12か町村を統括する「大原郡役所」となった。

郡長が県知事により任命され、郡職員は開設当初は5~6名であったが、次第に技術職員などが増えて、大正時代に入ると10名を超えるようになった。

郡の予算が乏しかったため、大正8(1919)年に創設された島根県大原郡立農業学校(現・島根県立大東高等学校)の専任教員の給与が支払えず、創立当初は専任教員は1名のみで、数名の郡役所の職員(書記)が同校の教員を兼任していた。

水利・土木・教育などの町村の区域を越えた広域にわたる郡の行政を掌り、郡役所が置かれていた当時の大東町は、大原郡の政治・経済・文化などの中心地として大いに栄えたという。

明治26(1893)年には郡役所内に「大東気象観測所」も設けられ、同役所が廃止となるまで観測を続けた。気

象観測所の業務は、その後、県立大東農学校などを経て、新制大東高校へと引き継がれた。

しかしながら、このような郡制も、「郡制廃止二関スル法律」により、大正12(1923)年4月には法人格を持つ自治体としての郡が廃止され、町村は県の直轄となった。郡役所は県の出先機関としてその後もしばらく存続し、郡長が在勤して町村を指揮監督した。

大正15(1926)年7月について郡制が全面廃止となり、昭和2(1927)年4月からは元郡役所の建物は大東税務署の庁舎として使用され、大東税務署が昭和35(1960)年に現在地(大東町飯田)に移転した後は、大東農林改良事務所(後に大東農林改良普及所に改称)が使用した。



郡制廃止記念式写真(大正12年3月18日、当時の郡役所(大東町北町)で撮影)

## 大東地区自治振興協議会 常勤職員を募集します!

- ◇募集人数: 常勤職員(1名)
- ◇業務内容: 地域自主組織運営に関する業務管理
- ◇雇用期間: 2024年4月1日~2025年3月31日
- ◇提出書類: 履歴書、応募動機(500字以内)
- ◇申込締切: 2024年2月16日(金)
- ◇選考方法: 書類選考後、面接(2024年2月25日)により採用者を決定
- ◇その他: 勤務条件等の詳細は、問い合わせください。

**お問合せ先** 大東町大東2419-1(大東地域交流センター内)  
大東地区自治振興協議会 電話・FAX43-2130



### ご寄付に感謝致します

- ・大東町(上町) 福本 修也 様(香典返し)
- ・大東町(清田) 石川ノブコ 様(見舞返し)
- ・大東町(清田) 恩田 仁志 様(香典返し)

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域の絆を深め、支えあう活動に対する補助金等に活用させていただいております。

大東地区振興あいあい募金運営委員会 (TEL: 43-2130)

### 令和5年10月末現在の人口・世帯数

【( )内は対前々月比】

| 項目   | 雲南市                | 大東町                | 大東地区              |
|------|--------------------|--------------------|-------------------|
| 総人口  | 35,163人<br>(-91人)  | 11,232人<br>(-26人)  | 3,338人<br>(-17人)  |
| 男性   | 17,033人<br>(-26人)  | 5,501人<br>(-6人)    | 1,625人<br>(-5人)   |
| 女性   | 18,130人<br>(-65人)  | 5,731人<br>(-20人)   | 1,713人<br>(-12人)  |
| 世帯数  | 13,569世帯<br>(+5世帯) | 4,109世帯<br>(±0世帯)  | 1,280世帯<br>(-3世帯) |
| 高齢化率 | 40.48%<br>(-0.05%) | 40.51%<br>(-0.06%) | —                 |

資料: 雲南市HPより

